



大鋸の丘

2020年(令和2年)6月1日

藤沢市立大鋸小学校

校長 一瀬 今日子



学校再開！ 心の距離を縮めて・・・

緊急事態宣言が解除となり、約2ヶ月ぶりに学校が再開しました。休校期間、日々子どもたちの健康管理、課題への取り組みそして、学校からの様々な連絡に対する対応等、ご理解とご協力をいただきありがとうございました。

しばらくは分散登校や、限られた学習活動等段階的な再開となり、これまでと同様の学校生活とは行きませんが、私たち職員は久しぶりに子どもたちに会えたこと、また、友だち同士会えたことは大きな喜びです。“人と人の距離をとりながら”の生活ですが、これからの学校生活の中で、関わり合いを通して、心と心の距離は縮めていきたいものです。

進級し、実質2日目の学校です。新しい友だち、新しい先生と、気遣いによる疲れもあることでしょう。まずは、バランスのとれた食事・睡眠・適度な運動を心がけ、規則正しい生活を取り戻すようご家庭でもご協力をお願いします。

“3つの感染症”のおはなし

学校再開にあたり、子どもたちには「手洗い・マスク・きよりをとる」ことと共に、新型コロナウイルスがもたらす“3つの感染症”のおはなしをしました。

第1の感染症は、「病気そのもの」です。感染者との接触でうつってしまうこと、重症化する場合があることです。手洗い・マスク・人混みを避けるなど、ウイルスに立ち向かう行動が大切であること。それは、自分のためだけでなく、周りの人のためにもそのようにすることが大切です。

第2の感染症は、「不安と恐れ」です。目に見えない、薬も開発されてないウイルスに不安や恐れを感じ、振り回されてしまうことです。冷静になり「気づく力・聴く力・自分の心を支える力」を高めることが大切です。

第3の感染症は、「嫌悪・偏見・差別」です。不安や恐れは、人間の生き延びようという本能を刺激します。そして、ウイルス感染に関わる人を日常生活から遠ざけたり差別したりするなど、人と人のつながりを壊してしまいます。「正しい情報を拡める」こと、「差別的な言動に同調しない」ことが大切です。

「病気」→「不安・恐れ」→「嫌悪・偏見・差別」→「病気」・・・と、“3つの感染症”が負のスパイラルになって、私たちの生活に悪い影響が及ぼされないように、一人一人ができることをし、断ち切って行きましょう。

学校の再開にあたり、【学校における感染リスクを可能な限り低減すること】、【子どもたちの学習の状況を丁寧に見取り、だれ一人取り残すことなく学びを保障する観点に立ち対応すること】、そして、【いじめや差別が行われないよう十分に配慮すること】を心がけ、職員一同力を合わせて日々の教育活動に取り組んでまいります。

※学校での感染症対策等については、裏面をごらんください。

《学校再開後の感染症予防対策について》

6月から段階的な学校の再開に際しては、藤沢市教育委員会「藤沢市立学校新型コロナウイルス感染症対策」に基づき、学校として次のように感染防止策に取り組みます。

学校での感染防止対策について

1. 生活面での感染予防

- ・児童登校後、教室に入る前に健康調査票を確認し、健康観察を行います。健康調査票を持参していなかったり、体温が未記入だったりした場合は、検温を行った上で教室内に移動します。
- ・登校後手洗いをさせ、マスクの着用をさせます。
- ・マスクの着用、手洗い、ソーシャルディスタンスを保つことなどの指導を行います。
- ・マスクをしていることから例年より熱中症が発生しやすいことが予想されますので、授業中であっても十分な水分補給ができるように配慮します。
- ・教室等の環境をいわゆる3密を避けるように整えます。
 - ①常時窓を開け換気を行い、空調や衣服による温度調整を含め温度や湿度の調整に努めます。
 - ②空調設備を使用しても、窓の開放による換気を行います。
 - ③児童同士の距離をできるだけ離すように座席を配置します。
 - ④学級ごとに使用する流し、トイレ、階段をあらかじめ指示します。
 - ⑤流し、トイレが密になる場合はできるだけ距離をとり、列をつくるようにします。
- ・保健室の利用については、外傷者と体調不良者が長時間居合わせないように、別室を用意します。軽傷の擦過傷等には、教室で担任が対応します。

ベットには、ビニールを敷き、体調不良者が使用した後は、ビニールを消毒します。
使用した枕カバーや、タオルケットは、児童ごとに取り替え、洗濯をします。
- ・手で触れる機会が多い次の箇所を一日に1回以上、または児童が入れ替わるたびごとに職員による消毒を行います。

- ・机、いす、電気のスイッチ、ドアノブやドアの縁。
- ・トイレのスイッチ・ドアノブ・ドアの縁・レバー。
- ・流しの蛇口や流しの縁。階段や昇降口の手すり。
- ・児童が共有で使用する教材教具（児童間で不必要な使いまわしをしない）

2. 学習活動での感染予防等

- ・学習については、感染防止策が講じやすい領域や内容から進めたり、ペア学習やグループ学習が必要なときは児童同士の間隔を1～2mあけたり、短時間の活動にしたりするなど工夫します。
- ・教材・教具はできるだけ共有しません。
- ・今年度、水泳の実技指導は行いません。
- ・長期休校による体力の低下等を考慮した活動を行います。

3. その他

- ・長期の休校や外出自粛等での心のケアを必要とする児童や保護者の方との相談やカウンセラーの活用に取り組みます。
 - ・人権教育を重視し、コロナウイルス感染症に関する偏見やいじめが生じないよう十分に配慮します。
- ※給食時の感染防止策については後日あらためてお知らせいたします。

保護者の皆様へのお願い

各ご家庭におかれましては、新型コロナウイルス感染予防のため、次の点についてご理解ご協力をお願いいたします。

- ・毎日必ずマスク、手拭き用ハンカチ（記名をお願いします）を児童に持たせてください。
- ・登校前に自宅で検温し、体温と症状の有無を健康調査票に記入して持たせてください。
- ・同居しているご家族及び児童本人が濃厚接触者及び感染者となった場合は、学校にご連絡ください。ご連絡いただいた内容は保健所及び教育委員会にも報告させていただきますのであらかじめご了承ください。
- ・登校後、児童に発熱や咳などの風邪の症状が見られるときは、保護者の方にご連絡しますので、なるべく早いお迎えをお願いいたします。発熱の基準は以下の通りです。

【発熱の基準】

37.0度以上の場合（小学1年生～3年生は37.5度以上の場合）

または、平熱より0.5度以上高くかつだるい、食欲不振、嘔気などの体調不良がある場合

- ・健康調査票に平熱をご記入ください。
- ・出席停止（※）の対象となる風邪症状と区別するため、日常からアレルギー性鼻炎や喘息等による咳がみられる場合には健康調査票のメモ欄を活用するなどして事前に学校にご連絡ください。その際できる限りかかりつけ医に登校の可否について電話で相談し、その結果も学校にご連絡ください。
- ・出席停止後に登校を再開される場合は、事前に学校にご連絡ください。
- ・登校再開の基準より早く登校した児童については、保護者の方にご連絡し、お迎えに来ていただきますので、あらかじめご承知おきください。
- ・児童の様子で気になることがありましたら、担任にご相談ください。

※出席停止基準については、ホームページに掲載しております「学校再開後の出席停止基準について（お知らせ）」をご覧ください。

【学校教育目標】

「自らの体験を通して 伸びようとする子どもの育成」

【めざす子どもの姿】

元気な子 よく考える子 ねばり強い子 思いやりのある子

《今年度スローガン》

笑顔いっぱい いきいき大鑑小



夏季休業期間の短縮について

連絡メールでもお知らせいたしましたが、今年度の夏季休業期間は学習時間の確保のため、夏季休業期間を短縮し、次のようになります。

【夏季休業期間】

◆1年生～5年生

8月1日（土）～8月23日（日）（3週間）

◆6年生

8月8日（土）～8月23日（日）（2週間）

なお、今年度については、10月末までを前期、11月以降を後期とし、夏季休業期間前後の授業日については、給食ありで通常日課での授業を行います。

水筒の中身について

大鋸小では、水筒の中身については、運動会シーズン以外は、「お茶または水」としてはいますが、今年度は、マスク着用に対する熱中症対策ということで、6月から、スポーツドリンクの飲用も可とします。ただし飲み過ぎると糖分の過剰摂取につながりますので、ご家庭の判断で選択してください。

【遊びのひろば】（6月からの再開です）

しばらく中止していましたが、大鋸小の校庭を第1・第3・第5土曜日の午前中「遊びのひろば」として子どもたちに開放します。安全上の配慮から、遊びに来る時には必ず大人の方が一緒に来てくださいますようお願いいたします。

通知表（あゆみ）について

6月以降の学習の進捗状況を勘案し、例年の1学期末（7月）時点での学習評価を示すことが難しいことから、今年度は、通知表（あゆみ）をお渡しする時期を前期（10月末）・後期（3月末）の2回といたします。



《池のすいれんの花も子どもたちがくるのを待っていました》。

第51回総合かがく展（藤沢市教育文化センター主催

中止のお知らせ

毎年、多くの児童が夏休みの研究として応募している「藤沢市総合かがく展（例年11月開催）」ですが、今年は、会場が来場者で密集してしまうこと・夏休みが短縮されること・外での自然科学研究が思うようにできない状況にあること等で中止になりました。